

経法学部「入学者受入れの方針」

信州大学経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容の幅広い理解	○	○	
2.	社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解	○	○	
3.	問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質	○	○	○
4.	人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲			○
5.	現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神			○
6.	幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢			○

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。